

企業紹介

3世代が一緒に楽しめるリゾート



株式会社 上越観光開発

代表取締役 峠 重 幸
〒949-6431 南魚沼市榊野沢112-1
TEL 025-782-2742 FAX 025-782-2744
<http://www.jkokusai.co.jp/>

業 種：スキー場、リゾートホテル運営
資 本 金：1億円
事業内容：上越国際スキー場、ホテルグリーンプラザ
上越、上越国際プレイランドの運営

南魚沼市の緑豊かな高原でリゾート施設を運営している(株)上越観光開発。冬のスキーだけでなく、年間を通じて多くの観光客が関東地方などから訪れ、施設一帯のエリアは「上国」と呼ばれ、親しまれている。近年では、「3世代が一緒に楽しめるリゾート」をコンセプトに積極的な運営に取り組んでいる。

上越国際スキー場のエリアを通年型リゾート地として開発

同社は、昭和52年に「上越国際スキー場」のある南魚沼市（旧塩沢町）榊野沢地区から十日町市に連なる一帯の開発を目的として設立され、同スキー場の整備・拡大を進めるとともに、昭和56年に敷地内にリゾートホテル「ホテルグリーンプラザ上越」を開業した。

昭和59年には、スキーシーズン以外の魅力を高めるために、子供向けの遊具やプールを充実させた遊園地「上越国際プレイランド」をオープンし、スキー場のエリア一帯を、春の新緑、夏のプール、秋の紅葉、冬のスキーなど、年間を通じて楽しめるリゾート地として開発。

現在では、日常生活とは離れて異次元の体験をエンジョイできる国内有数のリゾートエリアとして、多くの人々から「上国」と呼ばれ、親しまれている。



▲赤い屋根が特徴の「ホテルグリーンプラザ上越」



▲広大なゲレンデを有する「上越国際スキー場」



▲家族の思い出づくりに最適な「熱気球」

「3世代が一緒に楽しめるリゾート」をコンセプトに運営

同社は、小さな子供からお年寄りまで「3世代が一緒に楽しめるリゾート」をコンセプトに施設を運営している。

スキー場や遊園地では、小さな子供が安心して楽しめるエリアやアトラクションを充実。ホテルは、客室を幅広い世代が寛げる和洋室を主体とし、たっぷり遊んだ後は、自家源泉を引き込んだ温泉でゆっくり心身を癒すことができる。また、食事は、キッズメニューが豊富な和・洋・中バイキングからコース料理まで7つのレストランを用意している。

これらハード面に加えてソフト面でも、従業員が互いにアイデアを出し合い、花火大会の開催や縁日の設営、熱気球の打ち上げなど、祖父母世代が、子や孫世代と一緒に楽しめて思い出に残るイベントを積極的に開催している。

夏は「ウォーターパーク」が大人気

同社の施設では、これからの季節、上越国際プレイランド内に夏季限定でオープンする「ウォーターパーク」が人気を集める。

同パークは、全長100mと150mの距離を体ひとつで滑り降りる「ウォーターボブスレー」や、大きな浮き輪に乗って180mの激流を下る「ワイルドリバー」など迫力満点のアトラクションのほか、「ちびっこプール」など、小さな子供でも楽しめる施設も充実。夏休み期間中は、例年10万人近くの来場客があり、今年の夏も賑わいが期待される。



▲激流を下る迫力満点の「ワイルドリバー」